

ひまわり 第63号



広見中学校での福祉体験学習の様子

年頭のご挨拶

社会福祉法人 鬼北町社会福祉協議会
会長 渡邊邦夫



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、当社会福祉協議会（以下「社協」という。）の運営及び福祉事業の推進に、格別のご理解とご支援を賜り心から感謝申し上げます。

さて、地球温暖化による自然災害が世界中で発生しており、鬼北町でも平成30年に西日本豪雨による床上浸水や土砂崩れ等による家屋被害等が発生しましたが昨年は台風19号の大雨により東海地方から東北地方に至る広範囲で河川の氾濫や堤防の決壊が起こり甚大な被害が出ています。鬼北町はこの台風の被害はありませんでしたが、盆明けから長期間にわたり雨が続き、稲刈り時期が遅れるとともに稲が倒れ水に浸かるなどの被害が発生しました。今後も南海地震や台風等の自然災害が予想され、地域住民がお互いに協力し助け合う関係が大切になってくると思います。

社協は、平成30年から地域住民が交流を深めお互いが助け合い支えあう活動である「ふれあい・いきいきサロン」の設置に取り組み、現在、10カ所のサロンが設立されました。今後も各部落単位で設置されるよう啓発活動を行ない、高齢者の皆様が楽しく安心して生活できる地域社会となるよう支援をしてまいります。

また、鬼北町は高齢化や過疎化が進み社会的孤立や生活困窮等の問題や課題が多様化してまいります。社協は、各種団体や住民組織の代表者で運営されている住民福祉の一翼を担う公共性の高い福祉法人として、関係機関や関係団体との連携を強化し地域福祉・住民福祉の向上に取り組んでまいります。

なお、社協の介護保険事業につきましては、利用者の減少や介護報酬の引き下げ等により、厳しい経営状況となっており事業継続が困難となる恐れがあります。高齢者福祉を担う社協として、利用者一人一人に寄り添ったサービスを提供してまいりたいと存じますので、社協の介護保険事業の継続のためにもご利用いただきますようお願いいたします。

社協は、今後も町民の皆様身近に感じていただき、頼りにされる存在となるよう、役職員一丸となって取り組む所存でございますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

第16回鬼北町社会福祉大会開催のお知らせ

日時：令和2年3月7日（土） 13時30分～16時00分

場所：広見体育センター（鬼北町近永800-1 鬼北町役場横）

表彰式

ボランティア・家族介護表彰

ダイヤモンド婚頭彰

餅まき

【大会日程】

13:00 ～ 受付

13:30 ～ 式典

14:00 ～ トーク&ライブ
出演：『来世楽』

15:30 ～ 餅まき

16:00 閉会

トーク&ライブ 『津軽三味線と唄で楽しむ故郷の心』

出演：女性津軽三味線ユニット 来世楽～Rasera～

■プロフィール

大阪生まれの「あつこ」と「ゆか」が、幼少の頃より日本民謡京極流で津軽三味線と民謡に出会い、純邦楽の伝統と新しいスタイルを表現することにより奥深さや楽しさを知ってもらおうと、2001年に女性津軽三味線ユニット「来世楽」(ラセラ)を結成。両名とも京極流師範の腕前を持つ実力派だが『楽しい和の音色』をテーマに古典の楽曲のみならずオリジナル曲・童謡など来世楽独自の世界観で幅広い音楽を表現している。民謡大会等で活動を始め、「天満天神繁昌亭」や世界クルーズの船上演奏など日本のみならず活躍の場を広げている。



■プロフィール：京極あつこプロフィール

1980年 京極民謡教室 入門
1993年 立ち弾き三味線グループ“サウンド響”結成
1994年 師範代取得
1999年 コロムビアレコードより「北埼盆唄」でデビュー
2001年 女性津軽三味線ユニット“来世楽～ラセラ～”結成
2012年 師範取得

【受賞歴】

1996年 日本民謡ヤングフェスティバル優秀賞 1998年 日本民謡ヤングフェスティバル優秀賞
2005年 津軽三味線コンクール(東京) 入賞 2006年 津軽三味線コンクール(東京) 入賞

■プロフィール：京極ゆかプロフィール

1984年 父、京極利則氏の影響により三味線を始める
1993年 立ち弾き三味線グループ“サウンド響”結成
1999年 師範代取得
2001年 女性津軽三味線ユニット“来世楽～ラセラ～”結成
2012年 師範取得

【受賞歴】

2005年 津軽三味線コンクール(東京) 入賞
2006年 津軽三味線コンクール(東京) 入賞

鬼北町共同募金・歳末たすけあい募金にご協力 ありがとうございました

昨年10月から年末にかけて、ご協力をお願いいたしました赤い羽根共同募金及び歳末たすけあい募金は、町民の皆様、事業所様のご理解、ご協力により今年度も充実した募金運動を実施することができました。

このことについて厚くお礼申し上げますとともに、下記のとおりご報告いたしますので、今後も皆様のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

また、お忘れの方がいらっしゃいましたら、募金は今年度末まで受け付けておりますので、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

赤い羽根共同募金の募集実績(令和2年1月7日現在)

戸別募金	1, 203, 600円	(2, 674戸)
職域募金	344, 716円	(93件)
イベント・個人ほか	148, 624円	(6件)
募金額合計	1, 696, 940円	



歳末たすけあい募金の募集実績(令和2年1月7日現在)

戸別募金	663, 000円	(2, 652戸)
職域募金	108, 222円	(29件)
イベント・個人ほか	77, 278円	(3件)
募金額合計	848, 500円	



歳末たすけあい募金の配分実績(令和元年12月末配分)

町内への配分	639, 000円	(35世帯)
施設への配分	181, 000円	(18施設27名)
配分額合計	820, 000円	



福祉体験学習 in 広見中学校

令和元年12月5日に福祉体験学習として広見中学校にお邪魔してきました。今回は、愛媛県介護福祉士会のご協力により1年生の生徒さん60名を対象に実施し、より詳しく、より専門的な体験内容で実施していただきました。疑似体験セット、目隠し体験の他に、電動ベット、移乗用リフトの操作体験、電動車いすの操作など普段では体験できないような内容を実施していただき、生徒の皆さんに貴重な体験をさせて下さいました。生徒の皆さんも現場のプロの話を聞き真剣に取り組まれていました。



くらしの相談支援室より

くらしの相談支援室では、生活でのお困りごと(仕事・お金等)の悩みについて支援員が寄り添い一緒に解決に向けて考えます。相談は、無料となっており、社会福祉協議会の窓口まで来ることが難しい方は、訪問もいたしますので1人で悩まずお気軽にご相談下さい。

お問合せ：鬼北町社会福祉協議会

「くらしの相談支援室」電話 0895-45-3709

心配ごと相談

地域や家庭での困りごとなどに民生児童委員、行政相談委員、人権擁護委員が対応いたします。相談は無料、秘密は厳守されます。

○広見地区 鬼北町総合福祉センターひまわり

開設時間10:00～15:00／開設日 毎月20日(休業日の場合は前営業日)

○日吉地区 日吉保健センター

開設時間 9:00～12:00(民生委員)／10:00～15:00(人権・行政相談委員)／

10:00～12:00(司法書士:偶数月)

開設日 毎月20日(休業日の場合は前営業日)

デイサービス慰問のお礼

デイサービスセンターひまわりに慰問に来ていただきました。

- | | | |
|--------|---------|---------------|
| 10月31日 | きほく優愛の里 | 様 (ハロウィン) |
| 11月 8日 | 近永保育所 | 様 (お祭りごっこ・踊り) |
| 11月12日 | ボランティア絆 | 様 (カラオケ) |
| 12月 9日 | つつじ | 様 (オカリナ演奏) |

ありがとう



無料法律相談所の開設

鬼北町社会福祉協議会では、下記の日程で弁護士による無料法律相談所を開設いたします。相談は無料ですが、人数と時間に限りがあるため**予約制**となっております。

- | | |
|------|------------------------------|
| 開設日時 | 令和2年3月19日(木) 14:00～16:00 |
| 場 所 | 鬼北町総合福祉センターひまわり (町立北宇和病院横) |
| 受付期間 | 令和2年1月20日(月)～ 同年2月14日(金) |
| | 電話 45-3709 (内線6204) 担当: 松浦 誠 |
| | (事前に申込みが必要となります。) |



ホームヘルパー・デイサービス・訪問入浴など
介護サービスのご利用、ご相談は鬼北町社会福祉協議会にお任せ下さい。
お問合せ:ヘルパー 45-3668 デイ・入浴 45-3709



発行: 愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永782番地 鬼北町総合福祉センター内
社会福祉法人鬼北町社会福祉協議会 事務局 電話45-3709